

地域協働かわらばん

つながる



(輪・和・WA…)

ワ!

第6号(平成24年4月1日発行)  
発行:盛岡市地域協働推進事務局〒020-8530盛岡市内丸12-2  
TEL651-4111(内線3851)E-mail  
chiikikyodo@city.morioka.iwate.jp

## 1 平成24年度の地域協働の取り組み

地域協働の取組も2年度目に入り、いよいよ計画に基づく事業が実施されます。平成24年度の地域協働の取組の概要について、お知らせいたします。

### ① 地域づくり計画に基づく事業の実施

平成23年度に地域づくり計画の策定を終えた青山、城南、本宮地区では、それぞれの計画に基づき、地域づくり事業を実施します。

市は、この事業に対して、補助金を交付(3地区の合計で420万円を上限)し、地域づくり事業の支援を行います。

### ② 地域づくり支援員(地域担当職員)の配置

地域協働に取り組む地区については、市職員の中から地域づくり支援員(地域担当職員)を2名ずつ配置し、地域づくり計画の策定や活動を支援します。

### ③ 地域協働講座の開催

地域において、協働を進めていくリーダーを育成するため、地域課題の発見や地域づくり計画のプロセス・技術等を学ぶ地域協働講座を開催します。

### ④ 専門家等の派遣

地域協働に取り組む地区が、地域づくり計画の策定や活動を行うための助言が必要な場合は、大学教員等の特定の分野の専門家を派遣します。

## ■新たに地域協働に取り組む地区を募集します！

本年度から、新たに地域協働に取り組む地区を募集します。新たに取り組んでいただく地区には昨年度と同様に1地区あたり30万円を上限とする計画策定費補助金を交付し、地区における地域づくり計画の策定を支援します。

なお、募集の詳細については、決定次第お知らせいたします。



## 2 モデル地区訪問～第3回 本宮地区

地域協働に取り組んでいるモデル地区にお邪魔するモデル地区訪問。今回は、本宮地区地域協働協議会 菅原 吉男 会長から、お話を伺いました。



本宮地域協働協議会  
会長 菅原 吉男さん

### ◆地域協働に取り組んだきっかけは何ですか？

盛南開発は、平成 25 年に収束を迎えます。この時期に「安全安心のまちづくり、お互いにつながりのあるまちづくり」をしなければならないと考えておりました。

このような時期に、地域協働計画が発表されたので、手を挙げました。

### ◆地域協働に取り組んでみての感想はどうですか？

ワークショップに参加した地域の皆さんは、喜んで話し合いに参加して、多くの意見を出してくれました。今後計画を通じて、みんなで協働の仕事を進めていけば、地域全体にも理解者、協力者が増えてくると思っています。

### ◆今後の抱負をお願いします！

当地区では、①防災・防犯部門から安全安心のまちづくり計画 ②コミュニティ部門からのつながり、支えあいのまちづくり計画 を練り上げます。

4月からは、「安全安心と活力ある本宮。だれもが暮らしやすい本宮」をスローガンに、希望が持てる未来のためにひとつひとつ、目標達成と実現を目指して仕事を進めます。

### ◆今後、地域協働に取り組む皆さんに一言をお願いします！

地域協働は地域住民が主体となる事業です。地域の課題を解決するために住民が話し合い、共有しながら取り組んでいきますから、失敗はないと思っています。参加した個人や団体の良さを発揮すれば、必ず成果は出てくると思っています。

### 今月の1コマ



(各地区の地域づくり計画書です)

本年度モデル地区の地域づくり計画書が完成しました。最初は、モデル地区の皆さんも、どのような計画とするかについて戸惑いもあるようでした。

しかし、ワークショップやアンケート調査の実施を経て、皆さんが一致するまちづくりの方向性やイメージが固まったのではないかと思います。

短時間での作業でしたが、各地区とも素晴らしい計画書が出来上がったのではないのでしょうか。

計画づくりに携わって皆さん、ワークショップ等に参加された皆さん、本当にお疲れ様でした。